

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和6年10月10日

①学校名:	新潟大学 大学院(国立)		②所在地:	新潟県新潟市中央区旭町通2-746	
③課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野遺伝看護CNSコース				
④正規課程/ 履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	保健学専攻40名 (受入可能4名程度/ R5年度修了1名)	⑥期間:	2年
⑦責任者:	大学院保健学研究科長 住吉智子		⑧開設年月日:	平成29年4月1日	
⑨申請する課程 の目的・概要:	遺伝看護専門看護師は対象者の遺伝的課題を見極め、診断・予防・治療に伴う意思決定支援とQOL向上を目指した生涯にわたる療養生活支援を行い、世代を超えて必要な医療・ケアを受けることができる体制の構築と、ゲノム医療の発展に貢献することを目的としている。				
⑩10テーマへの 該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法第103条に規定する大学院に入学することができる者 ・看護師及び助産師の経験を有する者 ・本学の規程に定める者 				
⑫対象とする職 業の種類:	看護師、助産師				
⑬身に付けること のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝的課題を理解するために必要となる遺伝/ゲノム学の基礎知識、臨床遺伝学、ELSIに関する知識 ・遺伝的課題を持つ個人とその血縁者のアセスメント(家系図作成含む)、看護過程の展開の知識と技術 ・遺伝的課題を抱えた個人とコミュニティ(患者会等)への支援と遺伝教育を企画運営する技能 				
⑭教育課程:	(得られる能力)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝看護専門分野において、卓越した実践、看護者を含むケア提供者に対してのコンサルテーション、保健医療福祉に携わる人々とのコーディネーション、個人、家族および集団の権利を守るために倫理的な問題や葛藤の解消を図る、看護者および患者等への教育的機能、実践の場における研究活動の能力。 				
⑮教育課程:	上記⑬の能力を修得するために、専門看護師受験資格取得に必要な共通科目7科目以上を学習し、専門職としての基本的知識を幅広く習得する。専門科目である特論Ⅰ・Ⅱでは、遺伝学に関する科目、特論ⅢではELSIに関する科目について系統的に知識を習得する。特論Ⅳ・Ⅴは、多様な遺伝性疾患患者の抱える遺伝学的課題とその看護について学ぶ。演習Ⅰでは、遺伝学的情報の提供の在り方と意思決定の技術、演習Ⅱでは患者会や地域住民へのアプローチの方法を学ぶ。演習Ⅲでは、遺伝性疾患の対象の特性を反映した事例展開の方法を学ぶ。実習Ⅰ～Ⅳでは、学生の関心領域の看護実践を行なっている病院や地域など医療・保健の場において、高度な看護実践、教育、相談、連携調整などの実習を実務家である現任の専門看護師の指導のもと学修する。保健学特別研究(看護学)では、新たな看護方法の開発などの過程を学ぶ。				
⑯修了要件(修了 授業時数等):	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学大学院保健学研究科博士前期課程の修了要件(共通コア科目、研究支持科目、共通科目、専門科目、特別研究、計52単位以上を履修し、試験に合格すること)に準じる ・修士論文の提出および審査の合格 				
⑰修了時に付与さ れる学位・資格等:	修士(保健学) 専門看護師認定審査受験資格				
⑰総授業時数:	52	単位	⑱要件該当 授業時数:	50	単位
			⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	96	%
⑲該当要件	企業等	○	双方向	実務家	○
			実地	○	

⑳成績評価の方法:	授業科目の履修の認定は、試験又は研究報告書等の審査により行うものとし、それに合格した学生には、所定の単位が与えられる。授業科目の評価は、100点満点をもって評価し、60点以上の成績を得た学生を合格、59点以下の成績を得た学生を不合格とする。
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。大学改革・大学評価委員会において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。また、当該検証・評価結果については本学ホームページにおいて公表する。
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	<ul style="list-style-type: none"> ・コース修了時アンケートによる学修評価の実施 ・専門看護師認定試験合格率 ・進路調査 ・修了後アンケートの実施(不定期) ・雇用者アンケート(不定期)
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 連携先である実習指定病院等と複数回にわたるカンファレンス会議において、意見交換することにより、教育課程の編成に企業等の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
	(自己点検・評価) 連携先である実習病院等と複数回実施するカンファレンスでの、意見交換により、課程の自己点検・評価を行う際に就職先となる病院の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
㉔社会人が受講しやすい工夫:	夜間、集中講義、オンライン受講、長期履修制度
㉕ホームページ:	https://www.clg.niigata-u.ac.jp/

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名:	新潟大学大学院
課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野遺伝看護CNSコース

要件該当授業時数:	50 単位
要件該当授業時数/総授業時数:	96.2 %

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	リサーチ・メソッズ・ベーシック	1	2			○		宮坂 道夫 田中 美央 小林 公一 渡邊 香奈子 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	2	保健理工学概論	1	2			○		小林 公一 住吉 智子 坂井 さゆり 菊永 淳 柿原 奈保子 近藤 世範 横野 知江	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	3	看護倫理学	1	2			○		宮坂 道夫 住吉 智子 坂井 さゆり 中村 勝 田中 美央 西方 真弓 菊永 淳 井上 智代	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	4	看護教育	1	2			○		内山 美枝子 田中 美央 齋藤 あや	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	5	看護研究	1	2			○		中村 勝 関島 香代子 宮坂 道夫 坂井 さゆり 田中 美央 成田 太一 横野 知江 柿原 奈保子 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	6	コンサルテーション論	1	2			○		有森 直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	7	臨床薬理学	1	2			○		小山 諭 中村 勝 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	8	フィジカルアセスメント	1	2			○		内山 美枝子 中村 勝 横野 知江 齋藤 あや 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	9	病態生理学	1	2			○		小山 諭 住吉 智子 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	10	基礎看護学特論 I	1	2			○		内山 美枝子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	11	遺伝看護学特論 I	1	2	○		○		有森直子 小山諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)

選択必修	12	遺伝看護学特論Ⅱ	1	2	○	○	有森直子 小山諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	13	遺伝看護学特論Ⅲ	1	2	○	○	有森直子 宮坂道夫 関島香代子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	14	遺伝看護学特論Ⅳ	1	2	○	○	有森直子 小山諭 坂井さゆり 住吉智子 宮坂道夫	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科
選択必修	15	遺伝看護学特論Ⅴ	1	2	○	○	有森直子 坂井さゆり 住吉智子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	16	遺伝看護学演習Ⅰ	1	2	○	○	有森直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	17	遺伝看護学演習Ⅱ	1	2	○	○	有森直子 西方真弓	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	18	遺伝看護学演習Ⅲ	1	2	○	○	有森直子 宮坂道夫	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	19	遺伝看護学実習Ⅰ	1	2	○	○	有森直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	20	遺伝看護学実習Ⅱ	2	2	○	○	有森直子 関島香代子 西方真弓	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	21	遺伝看護学実習Ⅲ	2	2	○	○	有森直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	22	遺伝看護学実習Ⅳ	2	2	○	○	有森直子 西方真弓	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
必修	23	保健学特別研究(看護学)	2	8		○	有森直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
合計: 23 科目			総授業時数: 52			単位		

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。